



2021.8.31

船長よりファンド仲間の皆さまへ

代表取締役社長 澤上 龍

おかげさまで、皆さまのさわかみファンドは22期の決算を迎えることができました。コロナウイルス新型株の流行や、繰り返される緊急事態宣言の延長など厳しい一年ではありましたが、無事、こうして皆さまに月次報告書をお送りできることを幸せに思います。

運用状況につきましては、下記の通り最高投資責任者の草刈から、そして9月18日に開催予定の『さわかみファンド運用報告会2021』および運用報告書にて詳細をご報告いたします。

この一年で最も辛かったのは、ファンド仲間の皆さまにお会いする機会を奪われたことです。直販の意義でもある「寄り添いながら一緒に運用を進める」が難しくなり、特に現在のような市場環境においてはより密に時間を共有すべきところ、それが叶わなかったのは残念でなりません。もちろん弊社はこの一年を何もせずボケーとしていたわけではなく、内部革新や諸々の戦略再構築など、飛躍への準備期間として過ごしました。

今は、皆さまとの早期再会を待ち望み、またその際には成長した弊社の姿をお見せしたくコロナ収束を願っております。皆さまにおかれましても、どうぞご愛いただき、共にこの苦難の先にある明るい未来へと進んでまいりましょう。

今月の航海日誌

取締役最高投資責任者 草刈 貴弘

皆さまのさわかみファンドは今月、企業の決算発表が堅調であったことから力強いスタートを切りました。ところが中盤に差し掛かると、国内では緊急事態宣言の延長、中国の突然の規制強化、トヨタ自動車の減産報道が重なり4.1%急落しました。その後は徐々に落ち着きを取り戻し月初の水準まで回復。米国市場に目を向けると、同様に下げる場面があったもののその後は最高値を更新。27日のジャクソンホールでの会合もパウエル議長の巧みな市場との対話で上昇。そのような状況の中、買いは大きく下げている成長期待の企業3社、売りは景気敏感な企業を中心に3社の利益確定を進めました。

今月はなんとといっても基準価額が初めて3万円を超えての決算。22期は市場平均をしっかりと上回り、ポートフォリオ強化の成果が出てきました。それらもファンド仲間の皆さまが難局の中を信じて待ってくださったからにはほかなりません。心より感謝申し上げます。コロナ変異株の登場、景気減速への懸念、成長率の低下、債務の拡大など世界には難題が山積しています。それでも人は可能性を信じ、自らを信じて未来を切り拓いてきました。航海日誌の新たなページを開き、まだ見ぬあの景色を共に目指しましょう。(8月30日)

ファンド情報 2021年8月30日現在

顧客数(直販分)	117,212名(直近1か月 +120名)
定期定額購入 契約数	35,944名(全体比30.7%)

定期定額購入サービススケジュール

受付締切日 (金額変更・中止)	2021年 9月16日(木)
振替日 (引落日)	2021年 10月1日(金)
約定日 (買付日)	2021年 10月11日(月)

約定日(買付日)とは…
振替日に引き落とされた金額によって、実際に『さわかみファンド』の買付が行われる日(約定日の基準価額が約定価額となります。)

お知らせ

開催予定

「さわかみファンド」 運用報告会 2021 9.18(土)パシフィコ横浜

昨年はオンラインで開催した運用報告会を、今年はパシフィコ横浜で開催します!例年の運用報告会と同様に、投資先企業にお越しいただき、企業ブースの出演や講演などをしていただきます。さわかみファンドが応援している企業で、どんな方が働き、どういった製品やサービスを通じて世の中をよくしていこうとしているのか、ぜひ直接目で見て感じてみてください!また、お子様向けのイベントとして「ミニ四駆で電気自動車(EV)製造体験」を実施予定です。こちらはクイズラリーに挑戦し、入手したパーツをもとにミニ四駆を組み立てコースで走らせるという、ご家族で楽しめるイベントになっていますので、あわせてお楽しみください!

申込方法 ※オンラインでご参加希望の方は、当社HPよりお申し込みください。

①WEBフォームよりお申込み
www.sawakami.co.jp/uh2021/



②お電話にてお申込み

ご縁の窓口 03-6706-4789
(営業時間 平日8:45~17:30)